



# 興味あるもの積極的に取り組んで

## 第一学院高 ツエーゲン室長が講演

サッカーJ2ツエーゲン金沢で、スポーツ文化の普及活動や地域活性化などを担当するホームタウン推進室長の灰田さちさん(三巴)が八日、金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで講演し、生徒たちに挑戦することの大切さを伝えた。

自らの経験を踏まえ、挑戦することの大切さを生徒たちに伝える灰田さちさん(三巴)金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで

高校二年の修学旅行で北海道を訪れた際、コンサドーレ札幌の練習を見学。幅広い世代のファンが声援を送る光景に「チームが地域の接点となり、人をつないでいる」と感動し、この道を進む決意をしたという。

サンフレッチェ広島島の営業職などを経て、ツエーゲンに就職。ホーム開催の試合を盛り上げるためのさまざまな企画や県内各地での教室・イベントなどを通じて、チームが掲げる理念「挑戦を、この街の伝統に。」の実践を図っている。

自らの経験を踏まえ「いろいろな経験をすることが大切。興味のあるものや目指したいものに積極的に取り組めば、自分の成長

につながる」と強調。「一つ一つの出会いを大切にしたい」とも呼び掛けた。

灰田さんは来年度の中学三年生用の道徳教科書「きみが いちばん ひかると

き」(光村図書出版)にも取り上げられている。

講演はキャリア教育の一環で、一、三年生の約三千人が受講。オンラインで熊本キャンパスにも配信された。(田嶋豊)